第３期保健事業実施計画（データヘルス計画）　健康課題・目標イメージ

30和歌山

６年後に達成する目標
（健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標）

主目標：収縮期血圧・拡張期血圧の平均値を３mmHg減らす。2022年度　収縮期血圧　男性128.35mmHg 女性122.11mmHg　拡張期血圧　男性81.19mmHg 女性 75.22mmHg(年齢調整平均)

副目標
- Ⅱ度以上の高血圧者の割合を減らす。男性 2022年度 8.6%→2028年度 7.4%　女性 2022年度 4.6%→2028年度 3.8%（年齢調整割合）
- LDLコレステロール180mg/dl以上の者の割合を減らす。男性　2022年度 5.2%→2028年度3.6%　女性　2022年度 5.0%→2028年度 3.6%（年齢調整割合）
- LDLコレステロール平均値を３mg/dl減らす。2022年度　男性125.17mg/dl 女性124.54mg/dl(年齢調整平均)

健康課題の抽出

●　情報系システムの定型レポート、Ｚスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

現状

背景、不適切な生活習慣

■　風土・気候
温暖な気候で、多種多様な野菜や果実の栽培ができ、海ではたくさんの魚が獲れるという恵まれた風土によって、山間地域の”野菜や山菜”を主とする食文化、沿岸地域の鮮魚を主とした食文化が生まれ、和歌山県は「食の宝庫」である。

■　主な産業
【加入事業所数】建設業が最も多く、次いで卸売・小売業、製造業、医療・福祉の順に多い。
【加入者数】　医療・福祉が最も多く、次いで製造業、卸売・小売業、建設業の順に多い。

■　加入状況（2023年6月現在）
・加入事業所数　16,895社　・被保険者数　171,812人　・被扶養者数　111,709人

■　食習慣　　＊Zスコア１以上レベルは赤字
○間食の習慣がある人が多い（男女）
・間食頻度「毎日」「時々」の者の割合（2022年）
（男）77.5%（全国平均72.4%）　（女）90.1%（全国平均87.8%）
・間食頻度「毎日」の者の割合（2022年）
（男）14.7%（全国平均13.8%）　（女）33.0%（全国平均30.3%）

■　運動習慣
○運動習慣がない人の割合が全国平均よりも高い（女）
・30分以上の運動習慣ない者の割合
（男）73.0%（全国平均73.3%）　（女）85.1%（全国平均83.2%）
・１時間以上の歩行/身体活動なし者の割合
（男）60.3%（全国平均58.7%）　（女）65.6%（全国平均61.7%）

■　飲酒状況
○女性の飲酒習慣がある人の割合が全国平均よりも高い
・飲酒「毎日１合以上」「時々２合以上」の者の割合（2022年）
（男）44.7%（全国平均42.8%）　（女）20.5%（全国平均17.9%）
・飲酒「毎日２合以上」「時々３合以上」の者の割合（2022年）
（男）19.1%（全国平均17.6%）　（女）6.0%（全国平均5.1%）
・飲酒「毎日３合以上」の者の割合（2022年）
（男）4.2%（全国平均3.7%）　（女）1.1%（全国平均0.9%）

■　健康意識の状況
○生活習慣改善に取り組む意志がない人の割合が全国平均よりも高い（男女）
・生活習慣「1:改善意志なし」者の割合（2022年）
（男）36.0%（全国平均：31.4%）　（女）29.1%（全国平均23.3%）

■　特定健康診査実施率（2022年度）
○被保険者の健診実施率　67.6%（全国平均65.2%）
・生活習慣病予防健診　61,977人　52.7%（全国平均56.4%）
・事業者健診データ取得　17,521人　14.9%（全国平均8.8%）　合計79,498人　67.6%
○被扶養者の健診実施率　25.3%（全国平均27.7%）
・特定健康診査　8,327人　25.3%

■　健康宣言事業所数（2022年度）：　748社　　4.5%　（全国平均3.2%）

生活習慣病予備群

■　保健指導実施率
○被保険者の特定保健指導実施率　16.6%（全国平均18.2%）
・対象者数：15,405人　・初回面談実施　3,378人　21.9%（全国平均23.4%）
・評価実施　2,556人　16.6%（全国平均18.2%）
○被扶養者の特定保健指導実施率　26.4%（全国平均15.5%）
・対象者数：671人　・初回面談実施　181人　27%（全国平均18%）
・評価実施　177人　26.4%（全国平均15.5%）

■　生活習慣病リスク保有率（Zスコア・平均値データより）
○特定保健指導該当率（2022年）は、男性はやや高いが、女性は全国平均並み。
（男）26.9%　（全国平均26.0%）　（女）10.5%（全国平均10.5%）
○メタボリックシンドロームおよび予備群該当者の割合が高い（男性）
・メタボリックシンドロームおよび予備群該当者の割合（2022年）
（男）44.9%　（全国平均42.8%）　（女）13.1%　（全国平均12.4%）
・メタボリックシンドローム該当者の割合（2022年）
（男）25.4%　（全国平均24.7%）　（女）6.5%　（全国平均6.3%）
○血圧高値者の割合が全国平均よりも高い（男女）
・血圧高値者（130/85以上または服薬あり）の割合（2022年）
（男）59.8%　（全国平均56.8%）　（女）42.1%　（全国平均37.4%）
・高血圧者（140/90以上または服薬あり）の割合（2022年）
（男）45.3%　（全国平均42.7%）　（女）29.6%　（全国平均26.2%）
・高血圧Ⅱ度以上（160/100以上）の割合（2022年）
（男）8.8%　（全国平均7.5%）　（女）4.8%　（全国平均3.9%）
・高血圧Ⅲ度以上（180/110以上）の割合（2022年）
（男）2.0%　（全国平均1.6%）　（女）1.0%　（全国平均0.7%）
・服薬中（血圧）の者の割合（2022年）
（男）25.0%　（全国平均23.8%）　（女）16.4%　（全国平均14.3%）
＊男女ともに拡張期血圧の高い人の割合が全国平均よりも高い傾向がある。
＊男性の高血圧Ⅱ度以上　Ⅲ度以上の者の割合は、2021年よりも減少傾向がみられる
○LDLコレステロールが高い者の割合が全国平均よりも高い（男女）
・LDLコレステロール140以上の者の割合（2022年）
（男）30.7%　（全国平均29.6%）　（女）30.5%　（全国平均27.7%）
・LDLコレステロール180以上の者の割合（2022年）
（男）4.9%　（全国平均4.7%）　（女）5.2%　（全国平均4.5%）
○中性脂肪が高い者の割合が全国平均よりも高い（女性）
・中性脂肪150以上の者の割合（2022年）
（男）27.2%　（全国平均26.6%）　（女）10.7%　（全国平均9.8%）

生活習慣病

■　入院外1人当たり医療費（調剤含む）　2022年（35位）　128,721円（全国平均126,099円）
■　1日あたり入院外医療費　2022年（１位）　13,135円（全国平均14,070円）
・外来受診率（年齢調整後）　2022年　7,113　（全国平均6,534）

■　入院1人当たり医療費　2022年（16位）　52,542円（全国平均53,460円）
■　1日あたり入院医療費　2022年（29位）　61,100円（全国平均62,234円）
・入院受診率（年齢調整後）2022年　94　（全国平均93）

■　疾患罹患率
＃医療費の地域差指数-1（2022）の状況
○内分泌、栄養および代謝疾患　入院：0.47%　入院外：-0.20%　入院が高い（ワースト6位）
○循環器系の疾患　入院：-2.16%　入院外：0.20%　全国平均並み
○消化器系の疾患　入院：0.28%　入院外：1.26%　入院外が高い（ワースト１位）
○腎尿路生殖器系の疾患　入院：0.09%　入院外：0.81%　入院外が高い（ワースト2位）

■　患者調査（2017）より、患者の状況　　＊和歌山県循環器病対策推進計画より抜粋
○総患者数のうち　循環器系の疾患が占める割合は23.1%（全国20.5%）で、循環器系の疾患のうち、虚血性心疾患の患者数の割合は、4.8%（全国5.5%）、脳血管疾患の患者の割合は8.8%（全国8.6%）となっている。循環器系疾患の年齢階級別患者数は、30歳代から患者が増え始めている。
○循環器系の患者数は、「高血圧性疾患」が最も多くなっている。脳血管疾患のなかでは、「脳梗塞」が最も多く、心疾患では、「その他の心疾患」次いで「虚血性心疾患」が多い。
○内分泌、栄養及び代謝疾患の患者数は、「糖尿病」次いで、「脂質異常症」が多い。
○脳血管疾患の2017年受療率　外来　127（全国68）　入院　123（全国115）で、全国より高い
○虚血性心疾患の2017年受療率　外来　52（全国44）　入院　15（全国12）で、全国より高い
○高血圧性疾患の2017年受療率　外来　691（全国511）　入院　3（全国4）　外来は全国より高い
○糖尿病の2017年受療率　外来　230（全国177）　入院18（全国15）で、全国より高い

■　人工透析に移行した患者数
○和歌山県の新規透析導入患者と糖尿病性腎症年次推移(出典：日本透析医学会)
R1　348人（うち糖尿病性腎症44%）
H30　335人（うち糖尿病性腎症42.1%）
H29　344人（うち糖尿病性腎症34.3%）
H28　311人（うち糖尿病性腎症40.2%）
H27　348人（うち糖尿病性腎症47.1%）

○協会けんぽの新規透析導入患者の年次推移
R4　40人（男性：26人　女性：14人）　本人：22人　家族：12人　70歳以上：6人
R3　32人（男性：23人　女性：　9人）　本人：20人　家族：　8人　70歳以上：4人
R2　42人（男性：31人　女性：11人）　本人：26人　家族：　8人　70歳以上：8人
R1　46人（男性：30人　女性：16人）　本人：22人　家族：16人　70歳以上：8人
H30 46人（男性：32人　女性：14人）　本人：28人　家族：10人　70歳以上：8人

重症化、要介護状態、死亡

■　平均寿命
令和２年（2020年）　和歌山県　（男）81.03歳　35位　全国81.49歳
（女）87.36歳　37位　全国87.60歳

■　健康寿命（平均自立期間）
令和２年（2020年）　和歌山県　（男）79.55歳　38位　全国80.13歳
（女）83.95歳　39位　全国84.49歳

■　死亡数・死亡率（令和３年人口動態統計より）
令和４年死亡数　12,930（前年12,610）　死亡率14.3（前年13.8）11位（全国11.7）

■　死亡数の男女差
死亡数（総数）12,930　（男）6,490（50.2%）　（女）6,440（49.8%）

■　死亡原因（令和３年度人口動態統計より）＊人口10万対
１位　悪性新生物　死亡率　363.5（全国310.7）11位
２位　心疾患（高血圧性を除く）　死亡率　229.3（全国174.9）８位
３位　老衰　死亡率　178.6（全国123.8）7位
４位　脳血管疾患　死亡率　85.3（全国85.2）33位
５位　肺炎　死亡率　78.6（全国59.6）11位
＊８位　腎不全　死亡率　32.0（全国23.4）8位

■　死亡原因別死亡率の高い医療圏の状況

＃心疾患
1位　湯浅保健所　379.9　2位　新宮保健所串本支所　373.9　3位　海南保健所　273.5

＃脳血管疾患
1位　新宮保健所串本支所　134.4　２位新宮保健所　114.2　3位　橋本保健所　112.7

＃腎不全
1位　湯浅保健所　43.7　2位　海南保健所　43.2　3位　田辺保健所　38.6

■人口動態統計特殊報告による、標準化死亡比（SMR)によると、脳血管疾患は、１００より低く、心疾患は１００より高い
○脳血管疾患　総数　男性　91.4　女性95.5
脳内出血　男性　83.5　女性　83.9　　脳梗塞　男性　98.1　女性　98.7
○心疾患（高血圧性除く）　総数　男性　117.7　女性　121.3
急性心筋梗塞　男性　115.4　女性　119.7　心不全　男性　120.2　女性　125.4

健康課題

＃　健康意識が低い
　　生活習慣の改善意識が低い

→

＃　運動不足
＃　間食の頻度が多い
＃　飲酒量が多い
＃　野菜不足
＃　塩分摂取量が多い
＃　肉の摂取量が多い
＃　パンが多い
＃　健診受診率が低い

→

＃　高血圧者が多い
＃　脂質高値者が多い
＃　特定保健指導実施率が低い

→

＃　外来受診率が高い
　　腎尿路生殖器系の疾患の受療率が高い
　　消化器系の疾患の受療率が高い
＃　人工透析患者が多い
＃　高血圧　＃　糖尿病　＃脂質異常症
＃　虚血性心疾患　＃脳血管疾患

→

＃　死亡率が高い
＃虚血性心疾患死亡率が高い
＃腎不全による死亡率が高い

対策を進めるべき重大な疾患
（10年以上経過後に達するゴール）

新規透析導入者を30人未満に減らす　※和歌山県第三期医療費適正化計画の数値を参考に目標値を算出